

このニュースリリースは、リコーとアドビ システムズの共同資料です。
両社から重複して配信される場合がありますが、予めご了承下さい。



RICOH

報道発表資料

2006年5月16日

株式会社リコー
アドビ システムズ インコーポレーテッド

米アドビ システムズ社とリコー、グローバルで協業

ドキュメントソリューション分野の製品開発、 マーケティング活動を共同で展開

株式会社リコー（社長執行役員：桜井 正光、本社：東京都中央区 以下、リコー）とアドビ システムズ インコーポレーテッド（最高経営責任者：ブルース チゼン、本社：米国カリフォルニア州サンノゼ 以下、アドビ システムズ社）は、ドキュメントソリューション分野における協業関係を強化し、Adobe® PDF をベースとしたプリンティング、スキャニング、セキュリティソリューションにおいて製品開発やグローバルでのマーケティング活動を共同で展開することに合意しました。

今回の合意に基づき、リコーのデジタル複合機およびレーザープリンターと、電子文書の標準フォーマットのひとつである「Adobe PDF」をスムーズに連携し、効率的なドキュメントワークフローを提供いたします。さらに、アドビ システムズ社のプリンティング、スキャニングに関する技術や「Adobe LiveCycle™ Policy Server」とリコー製品の連携により、電子化された文書によるワークフローにおいて高いセキュリティを確立することができます。

今回の合意により、今後両社は、欧州、北米地域を皮切りに、以下のソリューションを提供してまいります。

- ・ リコーのデジタル複合機やレーザープリンターと「Adobe PDF」との統合による高いセキュリティを保った電子文書によるワークフロー
- ・ 「Adobe PDF Scan Library」と、リコーのデジタル複合機や文書配信サーバーソフトとの統合により、高圧縮で検索性にすぐれ、暗号化、電子署名、タイムスタンプなどの機能によるセキュリティレベルの高い PDF ファイルの生成と管理
- ・ 「Adobe LiveCycle Policy Server」と、リコーのプリンティング/ドキュメントソリューションとの連携により、電子文書の配信・閲覧・印刷などの権限を利用者ごとにきめ細かく管理

また、リコーの製品において、アドビ システムズ社の「Flash®」テクノロジーを広く採用することにより、高い操作性を実現してまいります。

「弊社とリコーは、1999年以來、良好なパートナーシップを継続しており、PDF や PostScript® による高品質なプリンティングソリューションを多くのお客様に提供してまいりました。本日の合意により、Adobe PDF に基づいたプリンティング、スキャニング技術とリコー製品を組み合わせることで、より柔軟で安全性が高く、しかも効率的なドキュメントソリューションを提供できるようになります」とアドビ システムズ社 社長兼 COO のシャントヌ ナラヤンは述べています。

「弊社とアドビ システムズ社との協業関係がさらに強化されることにより、紙と電子の真の融合を実現する新しいドキュメントソリューションを共同で開発してまいります。また、技術面での協力にとどまらず共同マーケティングを含んだ今回の合意によって、我々の協業関係はさらに確固たるものになり、フォーチュン グローバル 500 に代表される大手企業に対して、さらなる付加価値の提供が可能になります」とリコー 取締役 専務執行役員の吉田 勝美は述べています。

5月16日から18日まで米国フィラデルフィアで開催される「AIIM/ON Demand Expo」のリコーブースにおいて、リコーのデジタル複合機やレーザープリンターと、アドビ システムズ社の「Adobe LiveCycle Policy Server」やプリンティング、スキャニング技術を連携したソリューションのプロトタイプを展示します。また、アドビ システムズ社のブースにおいて、「Adobe Creative Suite」で作成されたコンテンツを、リコーのカラープリンターでオンデマンド印刷するデモンストレーションを行います。